

「在宅医療・ケア提供者の安全を確保するための合同ワーキンググループ設立の趣意書」が「在宅医療推進議員連盟総会」にて発表

「在宅医療推進議員連盟」総会にて、「在宅医療・ケア提供者の安全を確保するための合同ワーキンググループ設立の趣意書」が発表されました。

【日時】2023年6月13日(火) 11時00分～

【会場】衆議院第一会館 地下1階第3会議室

【出席】在宅医療推進議員連盟

日本在宅救急医学会（横田裕行代表理事・照沼秀也・小豆畑丈夫）

全国在宅療養支援医協会（新田國夫会長・島田潔）

日本慢性期医療協会

在宅医療政治連盟

警察庁・総務省・法務省・厚生労働省

【報告】

① 「在宅医療・ケア提供者の現場の安全確保について」

日本在宅救急医学会 会長：横田裕行、理事：小豆畑丈夫

② 在宅医療関係者に対する暴力・ハラスメントの事例や対策に関する調査研究について

厚生労働省医政局地域医療計画課 外来・在宅医療対策室

当日は「在宅医療推進議員連盟」事務局長の今枝議員の進行のもと、顧問である下村博文元政調会長にご挨拶をいただき開会となりました。

「在宅医療推進議員連盟」に加入の国会議員 107 名のうち 24 名が出席、代理出席を含め 55 名以上が参集しました。

関係省庁からは厚生労働省の保険局、老健局、医政局、そして警察庁、総務省、法務省からの出席もありました。

横田裕行代表理事から、埼玉県ふじみ野市の事件を受けて発足した「全国在宅療養支援医協会と日本在宅救急医学会理事の合同ワーキンググループ」設立の経緯が説明されました。続いて、小豆畑丈夫理事から日本在宅救急医学会と全国在宅療養支援医協会の合同ワーキンググループにおける活動と設立の趣意について報告させていただきました。

議員の質疑では、石川昭政議員、田畑裕明議員、山本左近議員、自見はな子議員、三宅伸吾議員からのご発言があり、各省庁との意見交換を行いました。

【当日の資料】

資料① 在宅医療・ケア提供者の現場の安全の確保について

日本在宅救急医学会代表理事 横田裕行

資料② 在宅医療・ケア提供者の現場の安全の確保について

～合同ワーキンググループによる活動趣意書～

日本在宅救急医学会理事 小豆畑丈夫

開催の様様（写真）

2023年6月13日開催 「在宅医療推進議員連盟総会」



在宅医療推進議員連盟総会 会場の様子（全体）